

## Museum

### 「福島県立博物館移動展 - さわって感じて見てあそぼう! - 」が開かれました

「福島県立博物館移動展 さわって感じて見てあそぼう!」が 10月1日から16日まで開かれました。

会場では、アンモナイト・三葉虫などの化石、かんじきなどの民具約100点が展示され、来館者たちの目を楽しませていました。

展示された資料の中には手に取って見られるものもあり、化石に触れて感触を確かめたり、かんじきを履いて美術館内を歩いたりする子どもたちの姿も見られました。

会期中には「化石のクリーニング体験講座」も行われ、小学生から大人まで約30人が参加しました。

講座では、講師である福島県立博物館の学芸員の方の説明を聞きながら、①石に含まれている貝の化石を取り出す、②砂やほこりなどをきれいに取り除く、③化石の名前を調べてカードを作るという作業を行いました。

化石を壊さないよう慎重に石を削り、取り出した貝に付いた砂などをきれいに落として…と、参加者たちは時間がたつのも忘れて作業に夢中になっていました。自分たちで取り出した化石はお土産として持ち帰りとなり、貴重な体験講座の思い出の品になったようでした。



化石クリーニング体験講座の様子



糸紡ぎ体験講座の様子

また町内の小学校を対象にした「糸紡ぎ体験講座」と「展示解説会」も開催されました。こちらも福島県立博物館の学芸員を講師に迎えて、小野新町小学校と夏井第一小学校の6年生が参加して行われました。

糸紡ぎ体験講座では、糸車を使って綿から糸を紡ぐ作業を体験しました。初めてのことで戸惑う子もいましたが、楽しそうに糸車を回す様子が見られました。

展示解説会では、化石の話を中心に生物の進化の過程などをわかりやすく説明してもらい、質問も交えて興味深そうに話を聞いたり、メモを取ったりする姿が見られました。

普段なかなか見ることができない化石や民具に触れたり話を聞くことができ、子どもたちには貴重な経験を得る良い機会になったようでした。